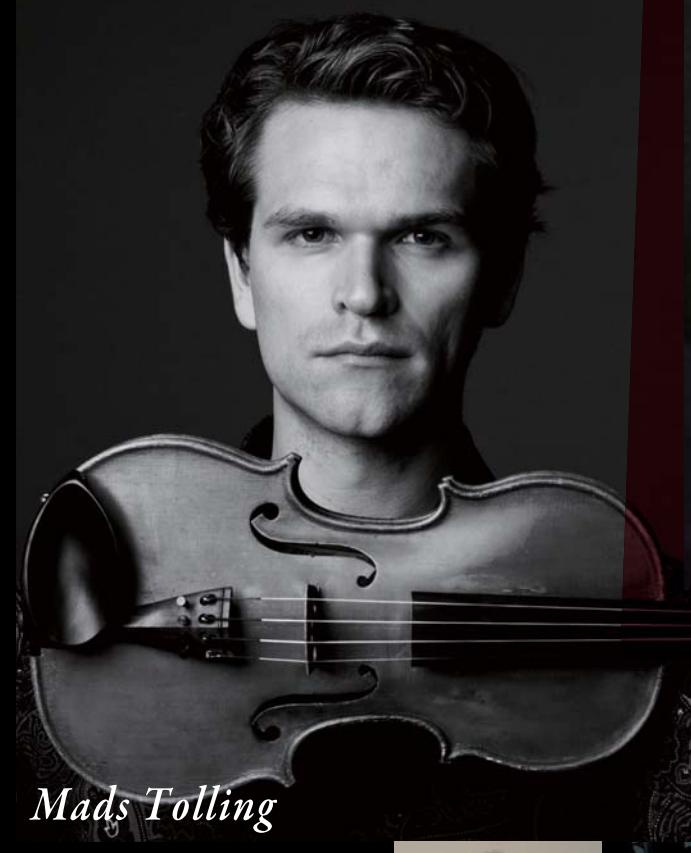


Kanazawa Jazz Street 2017

オープニングコンサート Hope～未来へ

アメリカジャズ界最高峰「ジャズマスター」の
称号を贈られた秋吉敏子のピアノ、
2度のグラミー賞に輝いたマッズ・トーリングの
ヴァイオリンが金沢に響き渡る日！



Mads Tolling



Toshiko Akiyoshi



日時：2017年9月16日（土）12:15open 13:00start
会場：石川県立音楽堂コンサートホール（〒920-0856 石川県金沢市昭和町20-1）

出演：【ピアノ】秋吉敏子 【ヴァイオリン】Mads Tolling
【管弦楽】オーケストラ・アンサンブル金沢 【指揮】村上寿昭



Orchestra Ensemble Kanazawa

【主催】金沢JAZZ STREET実行委員会【共催】金沢市、金沢市教育委員会、（一財）石川県芸術文化協会、（一財）北國芸術振興財団、北國新聞社
【後援】北陸放送、テレビ金沢、エフエム石川、金沢ケーブルテレビネット【企画制作協力】Concordia Inc.
【当日チケット料金】（全席指定/税込）S席7,500円・A席5,500円・B席4,500円
【前売チケット料金】（全席指定/税込）S席7,000円・A席5,000円・B席4,000円
【チケット販売】ローソンチケット、チケットぴあ、e+、FOB TICKET、エンタメスタイル、香林坊大和プレイガイド、
石川県立音楽堂チケットボックス、北國新聞読者サービスセンター、北國新聞赤羽ホール、コンコルディア

【特別協賛】

北陸銀行



損保ジャパン日本興亜



【企画制作/お問い合わせ】金沢JAZZ STREET2017運営事務局
076-208-7351(平日10:00~17:00)

Kanazawa Jazz Street 2017

オープニングコンサート Hope～未来へ

Kanazawa
Jazz Street
STREET・HALL・LIVE・WORKSHOP

秋吉敏子 Toshiko Akiyoshi

N.Y.を拠点に世界で活躍する日本が誇るジャズ・ピアニスト・作曲・編曲家。

1929年旧満州の遼陽生まれる。6歳でクラシックピアノを始める。1946年日本に引き揚げ後、大分に移住。1949年に上京。'51年に自身のグループ「コーポー・カルテット」を結成。53年ノーマングランツ来日時に、その卓越したピアノをオスカー・ピーターソンに認められ、グランツの手で初録音を果たし注目を浴びる。1956年1月バークリー音楽院に奨学生として渡米。1956、57年とニューポート・ジャズ・フェスに出演、一躍注目の存在となる。1958年「マドモアゼル」誌からアメリカにおける「ベスト10女性」に選ばれる。1959年バークリー音楽院を卒業。以後、チャーリー・マリアーノ、チャールス・ミンガス、ルー・タバキンらと活動。1973年にトシコ～タバキン・ビッグ・バンドを結成。数々の名演、名盤を世に残し、人気と地位を不動のものにしていった。代表作として『孤軍』、『インサイツ』などは、モダン・ジャズの金字塔として世界中で評価されている。1997年秋の紫綬褒章受賞。1999年日本人初の『国際ジャズ名声の殿堂 (International Jazz Hall of Fame)』入り。2003年、30年間続けたJazz Orchestraを解散。原点であるピアニストの活動を再開。2006年、日本人初のジャズマスター賞受賞。2016年演奏生活70周年記念ライブとしてN.Y.リンカンセンターでビッグバンド一夜限りのライブを開催。NHKBS1スペシャル「Toshiko～スイングする日本の魂～」放送される。



マッズ・トーリング Mads Tolling



国際的に活躍するバイオリニスト・作曲家。Turtle Island Quartet(タートル・アイランド・カルテット)の元メンバーとして活躍し、二度のグラミー賞受賞に輝いた世界が注目するアーティスト。1980年 デンマーク・コペンハーゲン生まれ。2003年 ボストン・バークリー音楽大学主席卒業。卒業後、ベーシスト・Stanley Clarkeのソリストとして、バンドメンバーとしても活躍。ニューポート・ジャズフェスティバルやハリウッド・ポウルなど世界100以上のコンサートに出演。2006年 Turtle Island Quartetのメンバーとして活躍したアルバム『4+Four』でグラミー賞クラシッククロスオーバー・アルバムを受賞。2008年には『A Love Supreme-The Legacy of John Coltrane』(最高の愛 ジョン・コルトレーンの遺産)でグラミー賞最優秀クラシッククロスオーバー・アルバムを受賞。二度のグラミー賞に輝く。07年 彼自身のマッズ・トーリング・カルテットを率いて活動をスタートさせた。09年 『The Playmaker』をリリース。15年 『Celebrating Jean-Luc Ponty—Live at Yoshi's』をリリース。これまでにチック・コリア、ラムジー・ルイス、ケニー・バロン、パキート・デ・リベラとの共演。15年 Oakland East Bay Symphony(オークランド・イーストベイ・シンフォニー)とジェイミス・アーバイン財団より依頼され、25分、3楽章からなるジャズヴァイオリンコンチェルトを作曲。由緒あるパラマウント・シアターにて世界初演を行い、大成功を収めた。2016年には、ダウンビートマガジン誌の批評家選抜のライジングスター・ヴァイオリニストの第一位として選出され、話題となっている。

オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年石川県と金沢市が中心となり設立した公益財団法人石川県音楽文化振興事業団を運営母体とし、常設のプロフェッショナル室内管弦楽団としては日本で最初の存在。2001年からは石川県立音楽堂を本拠地とし、定期公演を含む国内外にて年間約100公演を行なっている。毎年作曲家に新曲を委嘱するコンポーザー・オブ・ザ・イヤー制度を敷く。通称は「アンサンブル金沢」や「OEK」などと呼ばれ、精度の高いアンサンブル、特に弦楽のビロードのような質感は依然としてこのオーケストラの美点といえる。現在、音楽監督は井上道義氏が務める。

村上寿昭 Toshiaki Murakami

東京生まれ。ピアノを塩野圭子氏に師事。15歳より指揮を高階正光氏に師事。桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。大学在学中から、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントを務める。現在、東京芸術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師、新国立劇場オペラ研修所講師。